お知らせ
令和 8 年 11 月 27 日

国土交通省
中部地方整備局
近畿地方整備局

岐阜県

三重県

滋賀県

名古屋支社
金沢支社

関西支社

名神・新名神に関わる広域的な雪害対応について

昨冬は、人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避する基本方針のもと、名神・新名神で予防的通行止めを2回実施し、大規模滞留の発生を未然に防止しました。予防的通行止めを実施し、車両の無い状態で集中的に除雪を行うことにより、予防的通行止めを行わなかった場合と比べ通行止め時間の大幅な削減につながっています。

今冬も予防的通行止めの取組を継続するとともに、昨冬の降雪・交通状況等を踏まえて雪害対応方針を改定しましたのでお知らせします。

大雪時の予防的通行止めに、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

［ポイント］

■ 昨冬の予防的通行止めの実施結果

- 名神・新名神等において予防的通行止めを2回実施（**別紙1**）
- 通行止め時間は、予防的通行止めを行わなかった場合に比べ大幅に削減（**別紙2**）

■ 今冬の予防的通行止めの対応方針

- 徹底した集中除雪により安全が確認できた区間から順次通行止め解除を進める等、通行止め影響の軽減に向けた取組を継続（**別紙 3**）
- これまでの予防的通行止めの取組や降雪量計の整備等を通じたデータ蓄積を踏まえ、各路線の特性に応じた雪害対応を実施（**別紙 3**）
- 降雪区間等での交通の流れや立ち往生車両の発生状況、路面状況を常時監視可能とするよう高速道路の CCTV カメラを増設し監視体制を強化（**別紙 3**）
- 予防的通行止めの必要性や効果についてご理解いただけるよう情報発信を強化（**別紙 4**）

■ 一般ドライバー及び荷主を含む物流業界の皆様へのお願い・・・（別紙5）

- 今冬において、既にノーマルタイヤによるスタックが発生しており、大規模な車両滞留につながる恐れがあります。まだ冬用タイヤに交換できていない方は、ただちにタイヤ交換をお願いします。
- 大雪の可能性がある情報を得た場合は、外出を控えていただくとともに、荷主を含む物流業界においては「運行経路の変更」・「運行の中止」のご検討をお願いします。
- ノーマルタイヤでの雪道走行は、法令違反です。大雪が見込まれる場合には冬用タイヤまたはチェーンの装着確認（タイヤチェック）を実施し、ノーマルタイヤ車両は通行できない場合があります。
- 立ち往生の発生状況は、SNS等で情報発信していきますのでご理解をお願いします。

■通行止め区間の基本的な考え方と代表的な通行規制パターン・・・（参考資料）

- 高速道路は、ネットワーク（JCT間）を踏まえた通行止め区間と広域迂回路を設定
- 並行国道は、高速道路の大雪に伴う通行止め区間と並行する区間を通行止めとすることを基本とし、渋滞の恐れがある場合は延伸

＜配布先＞

■中部地方整備局管内
中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、東海交通研究会、中部経済産業記者会、岐阜県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、愛知県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ、名古屋市政記者クラブ、飯田市役所記者クラブ、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

■近畿地方整備局管内
近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、大阪商工記者会、大阪建設記者クラブ、大阪府政記者クラブ、京都府政記者クラブ、滋賀県政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ

＜問い合わせ先＞

○ 中部地方整備局　道路部　道路管理課　課長　辻　英雄
課長補佐　伊藤　康浩
ＴＥＬ：(052)953-8176

○ 近畿地方整備局　道路部　道路管理課　課長　宮腰　一也
課長補佐　桑野　豊
ＴＥＬ：(06)6942-1141

岐阜県　県土整備部　道路維持課　課長　池田　健一
道路管理企画監　廣瀬　英樹
ＴＥＬ：(058)272-1111

三重県　県土整備部　道路管理課　課長　髙山　幸伸
副課長　岩﨑　和人
ＴＥＬ：(059)224-2675

滋賀県　県土整備部　道路保全課　課長　竹脇　健太郎
課長補佐　清水　司
ＴＥＬ：(077)528-4133

○ 中日本高速道路株式会社
名古屋支社　広報・CS課　ＴＥＬ：(052)222-1183(直通)

○ 西日本高速道路株式会社
関西支社　広報課　ＴＥＬ：(06)6344-9376(ﾏｽｺﾐ専用)

○ 名古屋高速道路公社
総務部　広報課　課長　西口　直純
ＴＥＬ:(052)919-3236

○･･･記者発表の全般的な問い合わせ先

＜参考：道路情報提供サイト＞

■滋賀県、岐阜県及び三重県内の道路情報等については、以下サイトを参考に確認をお願いします。

・高速道路、国道、県道に関する情報について

- 日本道路交通情報センター　：　https://www.jartic.or.jp/
- 中部地方整備局ホームページ：　https://www.cbr.mlit.go.jp/road/fuyumichi.html
- 近畿地方整備局ホームページ：　https://www.kkr.mlit.go.jp/road/strategy/winter-road/yukihenosonae.html
- 岐阜県ホームページ　　：　https://douro.pref.gifu.lg.jp/
- 三重県ホームページ　　：　http://www.douro.pref.mie.lg.jp/
- ロードネット滋賀（ 滋賀県HP ）　　：　https://www.shiga-douro.jp/
- iHighway （アイハイウェイ）中日本：　https://www.c-ihighway.jp
- iHighway （アイハイウェイ）西日本：　https://ihighway.jp/
- 名古屋高速道路公社ホームページ：　https://www.nagoya-expressway.or.jp/

・各機関の SNS などについて

- 中部地方整備局X　　：　https://x.com/mlit_chubu_road
- 近畿地方整備局X　　：　https://x.com/mlit_kinki_road
- 岐阜県道路維持課X　：　https://x.com/gifukeniji
- 三重県県土整備部X　：　https://x.com/mie_kendoseibi
- 滋賀県道路保全課X　：　https://x.com/ha08_shiga
- NEXCO 中日本名古屋支社X　：　https://x.com/c_nexco_nagoya
- NEXCO 中日本金沢支社X　　：　https://x.com/c_nexco_kana
- NEXCO 西日本関西支社X　　：　https://x.com/iHighwayKansai
- 名古屋高速道路公社X　：　https://x.com/nagoya_exp_info

令和7年度冬期の予防的通行止め

別紙－1

○ 昨冬期は、E1名神高速道路やE1A新名神高速道路等において予防的通行止めを2回実施し、大規模な車両滞留の発生を未然に防止。

■ 名神高速道路・新名神高速道路における予防的通行止め実施結果

番号	路線・区間	通行止め開始	通行止め解除	通行止め時間
1	名神(一宮IC～栗東湖南IC)など	1/21(水)22:00	1/22(木)11:00	13:00
2	名神・東名(小牧JCT～栗東湖南IC)など	1/25(日) 2:00	1/25(日)14:00	12:00
	名神(栗東湖南IC～京都東IC)・京滋BPなど	1/25(日) 4:00	1/25(日)11:00	7:00
	新名神(亀山JCT～草津JCT)など		1/25(日)14:30	10:30

予防的通行止めとは・・・

除雪能力を超過する強降雪が予測された場合に、自力走行不能車両の発生及びそれに伴う大規模な車両滞留の発生を防止するため、あらかじめ開始時間を決めて通行止めを行い、集中除雪による通行止め時間の最小化を図る目的で行う通行止めです。

1/21(水)名神予防的通行止め



1/25(日)名神・新名神予防的通行止め



高速道路通行止め区間＝大雪に伴う通行止め区間 ＋ 広域通行止め区間
並行国道同時通行止め区間







予防的通行止めの実施効果

別紙－2

○ 予防的通行止めを実施し、車両の無い状態で集中的に除雪を行うことにより、通行止め時間を大幅に削減

予防的通行止め未実施

■令和4年度

① 令和5年1月25日～
新名神での渋滞に起因する大規模な車両滞留
通行止め 最大４３時間４０分
うち約28時間は滞留車解消に要した時間
⇒最大滞留長：約70㎞







■令和5年度

② 令和6年1月24日～
名神(関ケ原地区)における大規模な車両滞留
通行止め 最大３４時間
うち約19時間は滞留車解消に要した時間
⇒滞留台数：約1,200台







高速道路では、1台の立ち往生をきっかけに
短時間で大規模な車両滞留に発展する恐れ
→ 一度、車両滞留が発生してしまうと
数十時間に及ぶ長時間の通行止めに

予防的通行止め実施

■令和7年度

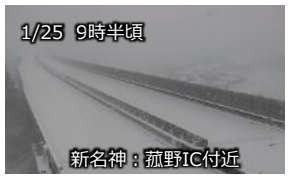
③ 令和8年1月21日～ 予防的通行止め
名神(一宮IC～栗東湖南IC)など
通行止め 最大13時間（滞留車両発生せず）





④ 令和8年1月25日～ 予防的通行止め
名神(小牧JCT～京都東IC)、
新名神(四日市JCT～草津JCT)など
通行止め 最大13時間20分(滞留車両発生せず)





事前の通行止めにより滞留を防止するとともに集中的な除雪作業により通行止めを早期に解除

予防的通行止め実施有無による通行止め時間比較



大規模滞留の回避と早期の通行止め解除等に向けた取組

別紙－3

○ 予防的通行止めにより大規模滞留を回避し、集中除雪を行い安全を確認した区間から順次通行止めを解除することで早期に交通を確保します。

○ これまでの予防的通行止めの取組や降雪量計の整備等を通じたデータ蓄積を踏まえ、各路線の特性に応じて人員や機械の配置を強化することにより、大規模な車両滞留の防止と通行止めの更なる早期解除に努めます。

○ 高速道路のCCTVカメラを増設し、交通の流れや立ち往生車両の発生状況、路面状況の監視体制を強化します。

○ 万が一、車両のスタック等が発生した場合においては、大規模滞留や命に関わる事象に繋がらないよう、滞留車両の迅速な救出や乗員への支援物資の配布等を行う体制を確保します。

■予防的通行止め実施時の早期交通確保に向けた取り組み





昼夜連続の機械除雪作業



狭小部等の人力除雪作業

■監視体制の強化



カメラ増設による監視体制の強化

■データ蓄積による路線特性に応じた雪害対応



降雪量計の整備等によるデータ蓄積

■滞留車両が発生した場合の対応事例



中央分離帯開口部を活用した滞留車両の迅速な救出



食料や燃料などの支援物資の配布

予防的通行止めに関する広報の取り組み①

別紙－4

○ 大雪時の通行止めが広域となる場合は、関係機関と連携し、合同記者発表など段階的な「事前広報」を実施します。

○ 降雪時の注意点や危険性が十分に理解される広報、大規模滞留の原因となる可能性が高い大型車両の総量抑制に向けた広報（運送事業者・荷主への運行計画見直しの要請等）、通行止め実施時の適切な行動変容の呼びかけを継続的に実施します。

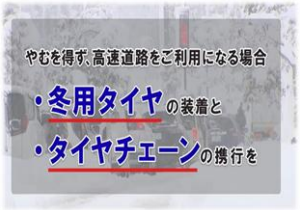
○ 予防的通行止めにご理解、ご協力いただけるよう、平時からの予防的通行止めの必要性や効果に関する情報発信を強化します。

＜大雪が予報されている場合やシーズン前に行う広報＞

■大雪予報時の車両の総量抑制に向けた事前広報



合同記者発表





緊急CMによる出控えの呼びかけ



合同記者会見
（地方整備局・運輸局・気象台・高速道路会社等）



休憩施設デジタルサイネージ

合同記者発表等により道路ネットワーク全体の規制情報を発信

■降雪時の注意点や危険性を十分に理解される広報



分かりやすい
情報コンテンツ（動画等）







ポスターやチラシによる事前啓発

■予防的通行止めの必要性や効果について分かりやすく情報を発信



テレビCMによる情報発信



報道機関向け説明会



ポスターやチラシによる広報





動画広告や解説動画などでの分かりやすい情報発信

予防的通行止めに関する広報の取り組み②

別紙－4

＜通行止め後、速やかに行う広報＞

■合同記者発表やSNSなどによる交通規制や除雪作業状況、通行止め解除見通し等の情報発信

お知らせ
令和８年１月２４日
１８時００分

国土交通省 中部地方整備局 近畿地方整備局 / 岐阜県 / 三重県 / Mother Lake 滋賀県 / NEXCO 中日本 名古屋支社 金沢支社 / NEXCO 西日本 関西支社 / 名古屋高速

大雪による予防的通行止めの可能性について
≪明日０時頃以降、名古屋大阪間の東西交通ができなくなります≫

25 日にかけて岐阜県・滋賀県・福井県に警報級の大雪が予想されています。このため、名神・東海環状道・北陸道や国道８号・国道 21 号・国道 365 号等においては、25 日０時から３時頃に、また、北陸道（一部）・舞鶴若狭道においては、24 日 21 時から 25 日０時頃に予防的通行止め開始の可能性があります。

三重県北中部においても大雪となる可能性があります。新名神・伊勢湾岸道・東名阪道・伊勢道・東海環状道や名阪国道・国道１号等においても、25 日０時から３時頃に予防的通行止め開始の可能性があります。

明日 0 時頃以降、名神、新名神、名阪国道等広範囲にわたって同時に通行止めとなり、名古屋大阪間の東西交通ができなくなる可能性が高いです。

予防的通行止めの開始は、降雪状況により早まる可能性があります。最新の気象情報及び道路情報をご確認のうえ、外出時間の変更や、やむを得ず道路をご利用される場合は、必ず冬用タイヤの装着をお願いします。

詳細は、別添1・2をご確認ください。







通行止め解除見通しの発信







■ETC2.0やアプリ、VICS（FM多重放送）を活用したプッシュ型の情報提供（経路選択支援）

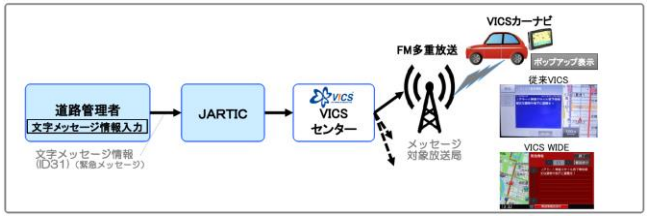




カーナビ画面イメージ（緊急情報画面）



※カーナビの機種により表示が異なります



情報提供地点を走行するとカーナビを介して、プッシュ型で情報提供

■道路情報板や各種情報サイト・アプリ等による情報発信





道路情報板や簡易LED標識等を活用した規制情報の提供





i－highway（ハイウェイ交通情報サイト・アプリ）や高速道路影響情報サイト等による情報発信

一般ドライバー及び荷主企業を含む物流業界の皆様へのお願い

別紙－5

- ノーマルタイヤによるスタック事象は、積雪地域だけでなく、積雪地域外においても発生しています。普段雪が降らない平野部においても、突然の降雪による立ち往生や路面凍結によるスリップ等に警戒が必要です。

- 積雪、凍結道路で滑り止めの措置を取らない場合は法令違反となります。特に大型車については、事故や立ち往生が発生した場合の影響が大きいため、必ず冬用タイヤの装着やタイヤチェーン携行及び早期装着をお願いします。

- 大雪時には大型車の立ち往生により甚大な影響が生じていることが多く、立ち往生車両を発見した場合は、SNS等を活用した情報発信を行います。また国土交通省では、冬用タイヤの未装着等により事業用自動車が立ち往生した場合、悪質な事例については、監査を実施した上で、輸送の安全を確保するための措置が不十分と判断されれば行政処分対象とすることがあります。

- 気象急変により想定以上の降雪となる場合もありますので、ドライバーの方々におかれましては、お出かけ前に最新の気象情報及び道路情報を必ず確認してください。報道や各種HPにて大雪の可能性がある情報を得た場合は、命を守るため外出を控えていただき、荷主を含む物流業界においては「運行経路の変更」・「運行の中止」のご検討をお願いします。







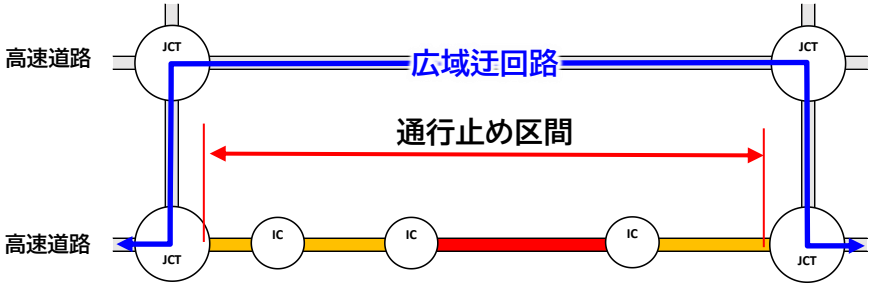
予防的通行止めの区間設定の考え方

参考資料

○ 予防的通行止めは、大雪に伴う通行止め区間と、降雪エリアに車両を集中させないことを目的とした広域通行止め区間（広域的な迂回誘導を行うために通行止めが必要な区間）を合わせた区間で実施します。

高 速 道 路

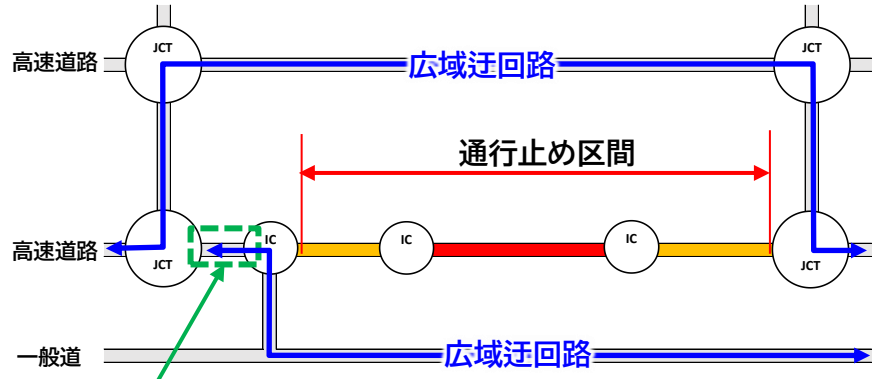
（1） 高速間のネットワーク（JCT間）で広域迂回路を設定



大雪に伴う通行止め区間・・・大雪に伴い通行止めをしなければ、除雪が困難となる区間

広域通行止め区間・・・大雪に伴う通行止めを実施した場合、広域的な迂回へ誘導するために通行止めが必要な区間

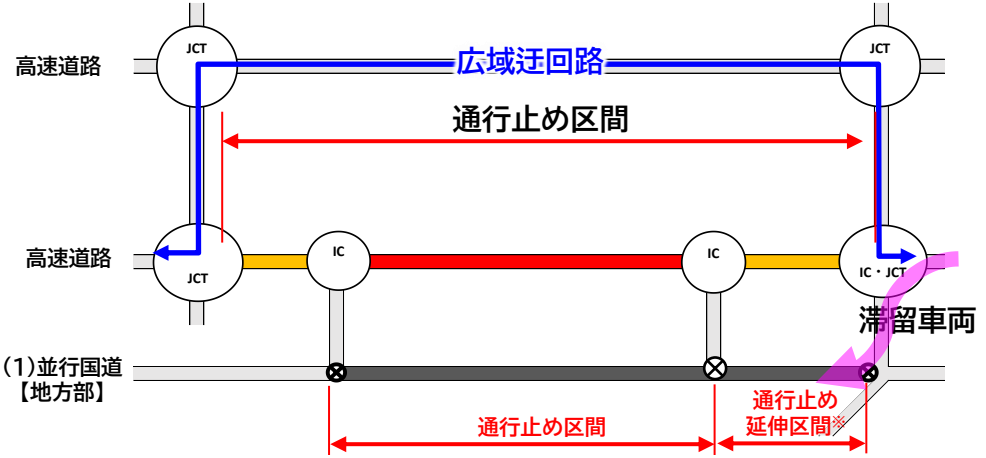
（2） 途中のICで交通容量を踏まえて一般道の流出入が可能な場合は広域通行止め区間をJCT手前のICに設定



JCTで物理閉鎖をしていなくても、交通誘導を行うことで高速ネットワークによる広域迂回がなされ、端末ICに接続する一般道での交通集中のリスクが少ない場合は、通行止め区間を短縮

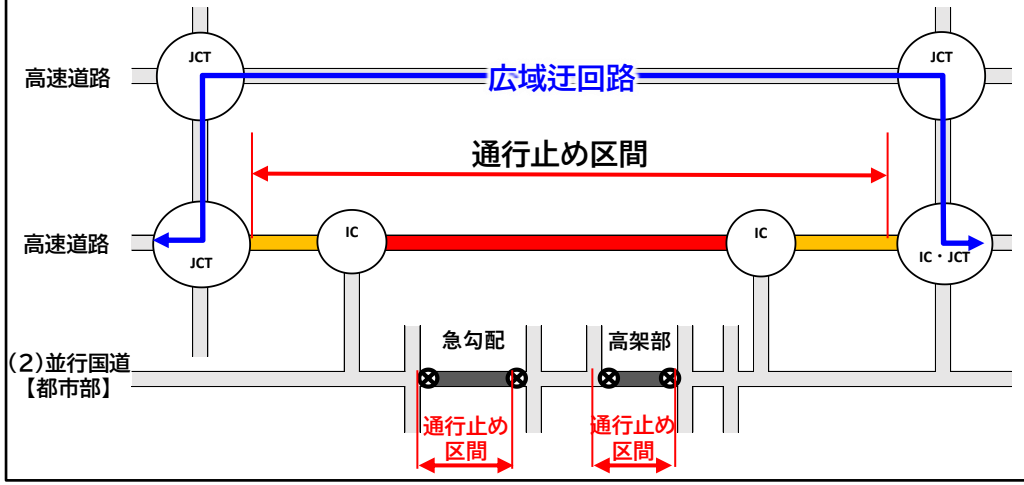
並 行 す る 国 道

（1）地方部 基本的に大雪に伴う通行止め区間と並行する国道を設定



※高速道路からの流出車両により並行国道で渋滞の恐れがある場合は、通行止め区間を延伸

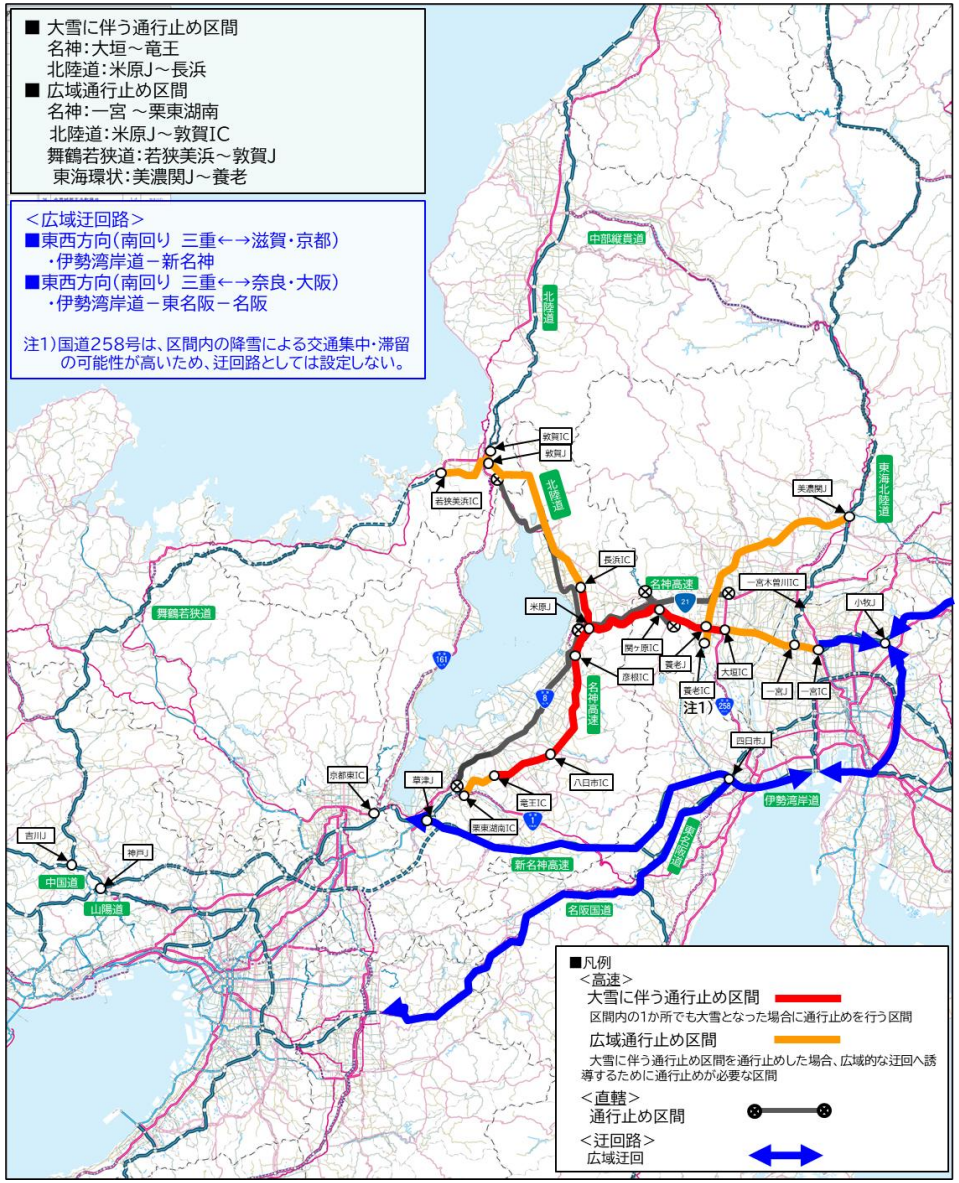
（2）都市部 取付け道路が多く広範囲の通行止めが困難なため、高速道路の通行止め区間と並行する国道のうち、高架部や急勾配の区間に限定



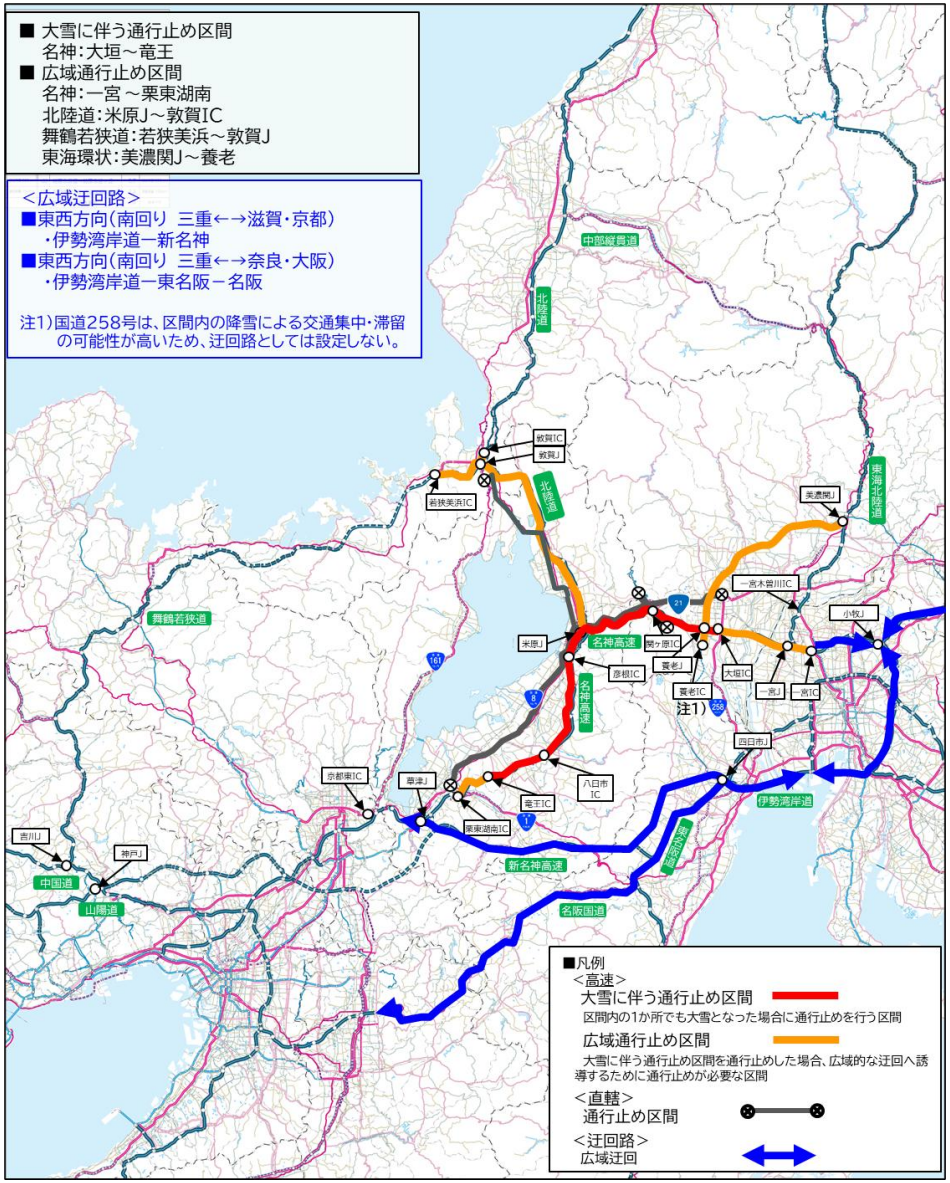
予防的通行止めの代表的な通行規制パターン①

参考資料

■名神・北陸道の大雪に伴う通行止め区間



■名神の大雪に伴う通行止め区間



予防的通行止めの代表的な通行規制パターン②

参考資料

■名神・京滋BPの大雪に伴う通行止め区間

■ 大雪に伴う通行止め区間
名神：栗東～高槻J または
京滋BP：瀬田東J～大山崎J
■ 広域通行止め区間
名神：米原J～茨木
新名神：四日市J～草津J
亀山J～亀山西J
高槻J～神戸J
京滋BP：瀬田東J～大山崎J
第二京阪：門真J～鴨川西
京都縦貫：大山崎J～長岡京
東海環状：新四日市J～いなべ

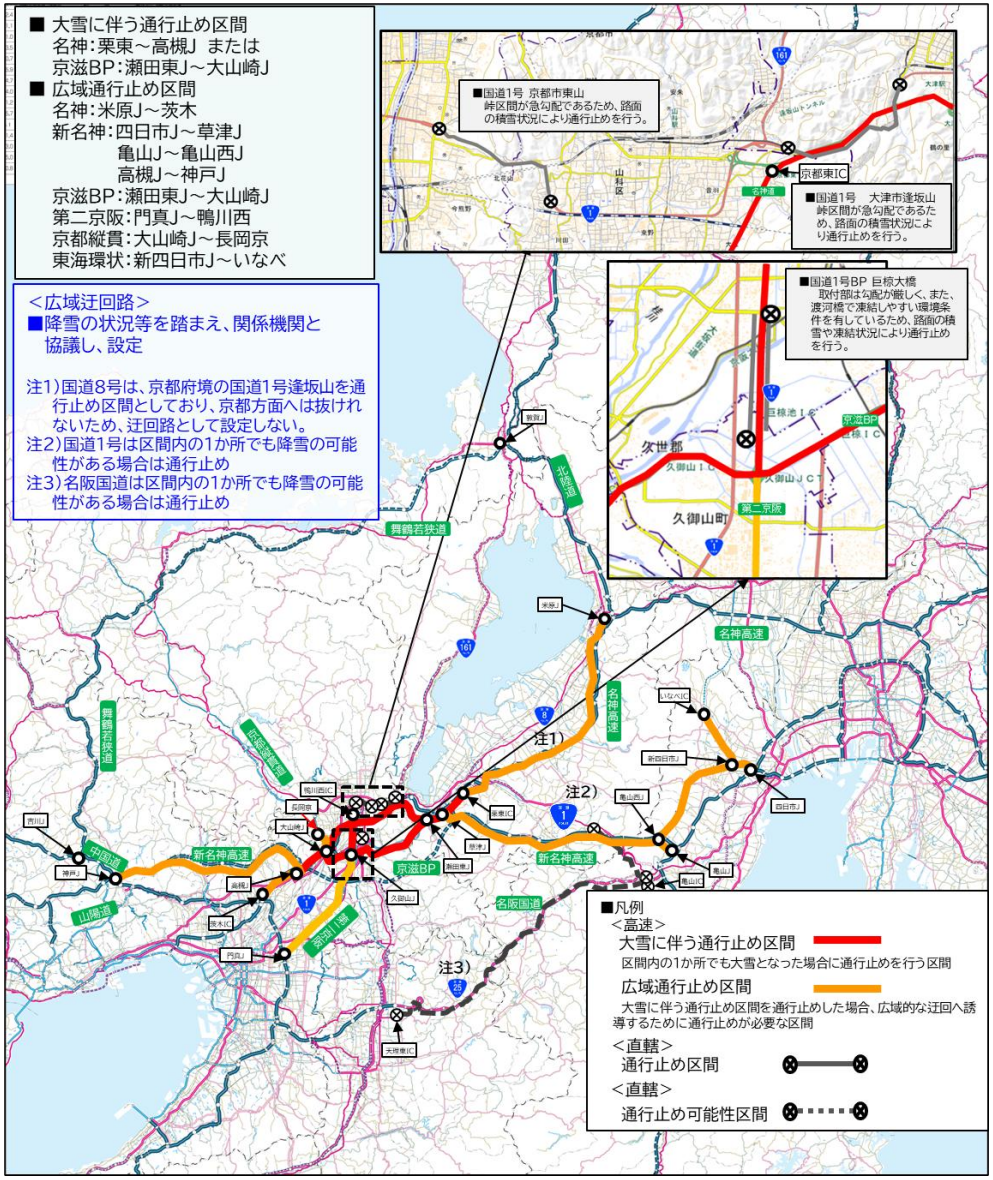
＜広域迂回路＞
■降雪の状況等を踏まえ、関係機関と協議し、設定

注1）国道8号は、京都府境の国道1号逢坂山を通行止め区間としており、京都方面へは抜けれないため、迂回路として設定しない。
注2）国道1号は区間内の1か所でも降雪の可能性がある場合は通行止め
注3）名阪国道は区間内の1か所でも降雪の可能性がある場合は通行止め

■国道1号 京都市東山峠区間が急勾配であるため、路面の積雪状況により通行止めを行う。

■国道1号 大津市逢坂山峠区間が急勾配であるため、路面の積雪状況により通行止めを行う。

■国道1号BP 巨椋大橋 取付部は勾配が厳しく、また、渡河橋で凍結しやすい環境条件を有しているため、路面の積雪や凍結状況により通行止めを行う。



■名神・新名神の大雪に伴う通行止め区間

■ 大雪に伴う通行止め区間
名神：関ケ原～竜王 かつ
新名神：亀山西J ～甲賀土山
新名神：四日市J～甲賀土山
■ 広域通行止め区間
名神：一宮IC※1～京都東※2
※1）愛知県内に降雪の影響が及ぶ場合は、小牧JCTを端末とすることを検討。
※2）京都市域（小雪域）に終点をもつ利用者の交通確保のため、JCTではなく国道1号への流出入が可能な京都東ICまで通行止め区間を短縮。
北陸道：米原J～敦賀IC
舞鶴若狭道：若狭美浜～敦賀J
新名神：四日市J～草津J
亀山J～亀山西J
京滋BP：瀬田東J～宇治西※3
※3）京都府内の市街地部（小雪域）への交通確保のため、JCTではなく、国道24号への流出入が可能な宇治西ICまで通行止め区間を短縮。
東名阪：桑名東～伊勢関
伊勢湾岸：みえ川越～四日市J
※4）みえ川越IC付近で路面に積雪を確認した場合、速やかに飛島JCTへ延伸
伊勢道：伊勢関～津
東海環状：美濃関J～養老IC、新四日市J～いなべ

＜広域迂回路＞
■降雪の状況等を踏まえ、関係機関と協議し、設定

